



勸修寺菊花展表彰
勸修寺菊花愛好会の方による菊花展が10月23日(木)から11月13日(木)まで勸修寺で行われ、優れた作品が表彰されました。主な入賞者は次の方です。
大本山勸修寺宮門跡賞
岩下 友行さん
京都市長賞 林 英勝さん
山科区長賞 林 忠司さん
勸修寺菊花愛好会長賞 小林四代嗣さん
京都新聞賞 南 敬二さん
●問い合わせ先/区まちづくりの推進担当(☎592・3088)

～災害に備えて～
平成26年度 区総合防災訓練を実施しました
災害に強いまちづくりを目指して、10月26日(日)に、約600名の区民の皆様に参加のもと、西野小学校で山科区総合防災訓練を実施しました。主な訓練の内容は次のとおりです。
・安否確認訓練(地域の避難場所に集合し安否を確認)
・避難所運営訓練(土のうの作り方積み上げ訓練など)
こうした訓練が、災害時に大きな力となり、人々の命と地域を守ることに繋がります。この機会に改めて、今一度、いざという時の対応について、ご家庭で話し合っていたり、避難所の位置や道順などを再確認して



また、災害時の安否確認や、消火・救助活動などを迅速に行うためには、地域における助け合い・支え合いが必要です。日頃から地域のつながり、コミュニケーションを大切にしていきたいと思います。すようお願いします。

感染性胃腸炎(ノロウイルス)に要注意!

感染性胃腸炎は、細菌やウイルス等の感染性病原体による嘔吐、下痢を主症状とした感染症の総称です。特にノロウイルスは秋から冬にかけて流行し、激しい嘔吐と下痢を引き起こします。

- ノロウイルスの特徴**
- ①「食品から人」だけでなく「人から人」に感染します。
 - ②非常に強い感染力があり、少量のウイルスでも感染します。
 - ③症状が消えた後も2週間程度、便からウイルスが排出されます。

ノロウイルス予防 4つのポイント

- ①食品対策：二枚貝の生食を避け、

- ②手洗い：調理前後、トイレやおむつ交換時、せっけんを泡立て流水で30秒以上洗いましょう。
 - ③衛生管理：調理器具やふきんは洗浄後、熱湯または0.02%塩素系漂白剤で消毒しましょう。
 - ④汚物処理：十分な換気のもとでマスクと手袋を着用し、吐物をペーパータオル等で拭きとりましょう。ふき取った汚物は、ビニール袋に入れます。また、嘔吐物やふん便等が付いた床は再度、0.1%塩素系漂白剤で消毒しましょう。
- 問い合わせ先/区保健センター 成人保健・医療担当(☎592-3477)

受水槽の法定検査は、お済みですか?

受水槽の掃除や設備点検を怠ると、内部の汚れや給水管の腐食などが原因で、給水栓から赤水や異物等が発生し、また、水の味や臭いに異常が生じます。

マンション等の設置者または管理者は、問い合わせ先への届出と定期的な点検・清掃、検査機関による定期的な検査を行い、安全な飲用水を維持・管理しましょう。(※受水槽の有効容量が10m³を超えるものは簡易専用水道と呼ばれ、法定検査受検等が義務付けられています)

●問い合わせ先/区保健センター生活衛生担当(☎592-3486)



高年齢者の施設でも好評でした。ところが、最近小学校では百人一首が流行ってきて、山科かるたで遊ぶ機会が減っているという話を聞いたのです。「学校や地域のイベントでももちろん、高齢者の施設でも好評でした。ところが、最近小学校では百人一首が流行ってきて、山科かるたで遊ぶ機会が減っているという話を聞いたのです。」

●問い合わせ先/記事について：区総務・防災担当(☎592・3066)「山科かるた双六」について：山科醍醐こどもひろば(日・月休 ☎591・0877)

区民スポーツ最前線

第26回 市民スポーツフェスティバル

山科区は総合第6位

11月3日(月・祝)、西京極総合運動公園で第26回市民スポーツフェスティバルが開催され、山科区からはソフトバレーボールやペタンクなど32チーム、約250人が出場しました。

成績(入賞以上)

- ソフトバレーボール/優秀チーム：勸修、山階、陵ヶ岡、大宅A、大宅B、大塚、小野A、小野B
- ペタンク/優秀チーム：山階A、山階B、鏡山A、鏡山B、陵ヶ岡B
- 問い合わせ先/区まちづくり推進担当(☎592-3088)

第24回 山科区民ニュースポーツ祭

11月9日(日)、第24回山科区民ニュースポーツ祭が開催されました。グラウンド・ゴルフ大会は、雨のため中止となりましたが、ソフトバレーボール大会は、白熱した試合が展開され、大宅体振チームが昨年に引き続き2連覇を達成しました。

- 優勝/大宅B ●準優勝/大塚
- 3位/百々B、音羽 ●優秀賞/陵ヶ岡、鏡山A
- 問い合わせ先/区まちづくり推進担当(☎592-3088)

特別永住者の皆さまへ

外国人登録法の廃止に伴い、特別永住者の方にはこれまでの「外国人登録証明書」に代わり「特別永住者証明書」が交付されます。

平成27年7月8日付けの案内から、窓口が混み合うことが予想されますので、お早めに手続きをお願いいたします。

【必要書類】

- ・外国人登録証明書
- ・旅券(交付を受けていない方は不要)
- ・3カ月以内撮影した写真1枚(縦4cm×横3cm、無帽で正面を向き、背景がないもの)
- ・手続きに来られる方の本人確認書類

●問い合わせ先/区市民窓口課(☎592・3093)

第28回 区民活動きずなリレー

みんなで「第2期山科区基本計画」に取り組もう!

「山科かるた双六」を家族でどうぞ

「山科かるた双六」は、歴史・文化・産業・自然など山科の宝物を双六の形にしたもので、遊びながら山科について深く知ることが出来ます。作製したNPO法人山科醍醐こどもひろばの朱さんにお話を伺いました。

「これは2年前に作製した山科かるたが元になっています。山科の子どもたちから絵とことばを募集したところ、200を超す応募がありました。それらを使って山科かるたを作製し、区内の全ての小学校や保育園、幼稚園、高齢者施設、図書館などに配布しました。ことばは、子どもが書いたものや、箱にも使用したりと全員の応募作品を入れ込む徹底ぶり。」

「学校や地域のイベントでももちろん、高齢者の施設でも好評でした。ところが、最近小学校では百人一首が流行ってきて、山科かるたで遊ぶ機会が減っているという話を聞いたのです。」

そこで、朱さんは、せっかく多くの子どもたちに応募してもらったものを使わないのはもったいないので、山科かるたをもとに双六を作り、遊んでもらおうと考えたそうです。

「かるたに読まれている山科の宝物は、区内を網羅しています。双六を作製するにあたり、できるだけ実際の方角や距離などを踏まえて表現しており、それらをたしあいで山科のことが学べます。」

さらに、12月20日から始まる「やましな大冒険」のスタンプラリー企画とも連動しており、ラリーの台紙にもなる双六を片手に、かるたに読まれた山科の宝物を実際に巡ることも出来ます。

「スタンプを押すことで、双六で遊ぶ時にスタンプを押して巡ったことが思い出されるでしょう。双六、スタンプラリーとして山科かるた。遊びを通じて魅力いっぱい山科を味わってください。ご家族でぜひどうぞ。」

双六は山科醍醐こどもひろばで無料配布しています。お正月、家族だんらん「山科かるた双六」で遊んでみませんか。

※スタンプラリーについては山科区役所ホームページ内「やましな大冒険」のページをご覧ください。

●問い合わせ先/記事について：区総務・防災担当(☎592・3066)「山科かるた双六」について：山科醍醐こどもひろば(日・月休 ☎591・0877)

